

「牛久市立図書館基本計画（改定版）（案）」パブリックコメント意見及び回答

意見者	意見内容	回答
意見者 1	<p>1 進捗状況の確認について</p> <p>「牛久市立図書館基本計画」（中間見直し案）の本文(2頁)に、「本計画は、平成30年度（2018年度）から令和9年度（2027年度）までの10年間とし、策定後5年を経過したのちに進捗状況の確認と見直しを行うものとしします。」と書かれている。</p> <p>進捗状況の確認とは、5年前に考えた目標値と現状値を比べることだと考えるが、資料3 成果指標一覧（36頁）には、過去5年間の進捗状況の確認がない。提案だが、別添のような表に改めるべきである。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で策定当初と実績値が大きく乖離したことから、単純な数値の比較による進捗状況の確認は困難であると判断し、比較表は掲載しておりません。</p>
	<p>2 目標値の設定について</p> <p>5年前に想定した目標値と5年後の数字が著しく違った場合は、そもそも目標値が達成できないものであったのか、それとも図書館の努力不足だったのかを分析すべきである。</p> <p>目標値の設定については、達成できないような高い数値ではなく、可能と考えられる数字より少し高めの数字を設定すべきである。そうすることで、図書館職員に良いアイデア・工夫が生まれ、目標値を達成できる。</p>	<p>平成30年策定当時に設定していた目標値と実績値が大きく異なるのは新型コロナウイルス感染症とその対策に因るところが大きく、見直し案「第2章 牛久市立図書館の現状と課題」でその旨をご説明しております。</p>
	<p>3 電子書籍</p> <p>5年前に電子書籍の導入が検討されていたが、現時点でどの程度導入されたのか分からない。</p>	<p>電子図書館の導入については令和元年に検討を実施する期間として設定しておりましたが、検討の結果、計画通りには導入することはせず、現在も導入時期や方法について検討を継続しております。それに合わせ、見直し案「第4章 実施計画 基本目標3-1」では、進行目標の一覧表を修正しております。</p>
	<p>4 宅配サービス</p> <p>どの程度利用されているのか、数字を記載してほしい。</p>	<p>本計画は、図書館運営全体について定めるものになりますので計画への掲載は差し控えますが、毎年作成している図書館の統計資料「図書館要覧」へ掲載し、ホームページで公開します。</p>
	<p>5 音楽配信サービス</p> <p>どの程度利用されているのか、数字を記載してほしい。</p>	

意見者 2	6	牛久市立図書館は子ども用図書館に偏向しているように思われます。学校での読書教育や図書館を充実させることが必要ではないでしょうか？	本計画は将来的な読書人口増を見据え、低年齢からの読書習慣育成に注力する内容が記載されておりますが、当館では一般向け資料は児童向け資料の約3倍ほど所蔵しており、イベントも一般向け、児童向けともに実施していることから、児童向けに偏重しているとは認識しておりません。また、学校による読書教育や学校図書館の充実については本計画の対象範囲ではないため、掲載しておりません（令和5年3月に策定した「牛久市子ども読書活動推進計画（第3次）」に掲載しています）。
	7	牛久市は筑波学園都市と近く、学術施行の市民が多く住んでいます。そのような市民のニーズに対応して、大学図書館並みの機能や蔵書を整備して頂けると有難いです。	ご要望として頂戴します。
	8	中央図書館は駅から遠いので、バスを30分ごとに閉館時間まで運行して頂けると、アクセスしやすくなります。	図書館へのアクセスについては各サービスポイントの設置により対応させていただいています。バスの運行についてはご要望として頂戴します。
	9	基本目標2-2 図書館を「不登校児童生徒の居場所づくり」にするのは、良い構想であると考えられます。ボランティアで対応するのではなく、小学生や各教科の教育免許を持つ人を複数名、非常勤講師として採用すると良いのではないのでしょうか？	ボランティアでの対応ではなく、市職員が対応しております。
	10	基本目的2-3 「図書館の活用術を紹介する手段」として、図書館の使い方講習会（15分程度）を開催すると良いのではないのでしょうか？ 一般市民向けの「図書館だより」を作り、新刊紹介・資料紹介等をして頂けると、一般市民が利用しやすくなるのではないのでしょうか？	市の出前講座に「図書館利用講座」をご用意しております。ご要望に応じて図書館職員が図書館の使い方について解説します。また、市民の皆様にご覧いただける「としょかんだより」も毎月発行し、図書館の他に市役所等でもお配りしております。「としょかんだより」には資料の紹介コーナーもございます。 出前講座と「としょかんだより」については、本計画「第4章 実施計画 基本目標2-3」にも記載しております。ぜひご活用ください。

意見者 2	11	基本目標3-1 学術志向の市民のニーズに対応した専門的な本や雑誌（学会誌ではなく、一般誌）を整備して頂けると有難いです。	ご要望として頂戴します。
	12	基本目標3-2 ア「ヤングアダルトコーナー」に関して、中高生や大学生が、インターネットのみを情報源としてレポートを書くのではなく、図書館で資料を調べる習慣をつけることが大切ですので、良い取り組みであると思われま	今後とも取り組んでまいります。
	13	基本目標3-2 ウ「高齢社会」に関して、高齢者の中にも多様なニーズの市民がいらっしゃいます。元研究者等の学術志向の方々が、市民への啓発活動等をしていらっしゃることもあるようです。そのような方々にニーズを満たすためにも、学術志向の市民向けの蔵書の整備が必要ではないでしょうか？	ご要望として頂戴します。